

## 回復期リハビリテーション病棟 入院対象患者

回復期リハビリテーションを要する状態	発症後・術後・損傷後から入院までの期間	入院限度
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、脳神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、又は義肢装着訓練を要する状態	2ヶ月以内	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	2ヶ月以内	180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、又は2肢以上の多発骨折の発症後、又は手術後	2ヶ月以内	90日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	2ヶ月以内	90日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後	1ヶ月以内	60日
股関節又は膝関節の置換術後	1ヶ月以内	90日